

PCA 個別原価会計シリーズ

Ver.1.0 Rev.6.13プログラムでの主な機能強化・仕様変更点

FKM_S_240xxx

主な機能強化・仕様変更点は以下の通りです。

操作等の詳細については、オンラインヘルプ、またはPDFマニュアルをご覧ください。

◇ 工程の使用設定

- 。「会社基本情報の登録」に「工程管理」を追加し、「工程管理」を管理する・管理しないを選択できるようになりました。「管理しない」に設定した場合は、工程の入力が不要になります。

◇ クイック処理

- 。「クイック受入の初期設定」において「摘要」の固定文字列に半角/全角スペースを設定することが可能になりました。
- 。「クイック取引受入」「クイック仕訳転送」において取引データの「取引先」の文字列長を全角128文字/半角256文字に拡張しました。
- 。「クイック仕訳転送」において [仕訳登録履歴] 情報が存在しない場合、類似する [入力済みのデータ] (仕訳を入力したが未転送のデータ) から仕訳を作成できるよう変更しました。

◇ 電子申告

- 。国税電子申告・納税システム (e-Tax) の「令和5年10月1日以後終了する課税期間分 (令和6年4月1日以降提出用) (手続きバージョン 23.2.0)」の様式に対応しました。
- 。「電子申告」において税務代理権限証書 (令和6年4月1日以降提出分) の新様式に対応しました。
- 。自動ダイレクト納付機能に対応しました。

◇ その他機能強化

- 。「会社基本情報の登録」において伝票番号管理が [自動付番]、重複伝票番号が [許可しない] で運用する際、伝票番号が重複した場合に自動調整して登録できるよう変更しました。
- 。各伝票の [伝票拡張項目] の入力時に「http://」「https://」から始まるURLを入力している場合、[ctrl+クリック] でリンク先を開けるように変更しました。

互換性に関する変更点

◇ 汎用データレイアウトの変更について

以下の汎用データレイアウトを変更しました。

- 。「会社基本情報」「取引データ」